

癌化学療法輸液約束処方 非ホジキンリンパ腫

癌種 CD20陽性のB細胞性非ホジキンリンパ腫(再発・難治)

レジメン名 NHL5 R-DeVIC

薬品名(商品名)	一般名	略号	標準投与量	投与経路	投与日	投与時間	1クール期間
イホマイド	イホスファミド	IFM	1500 mg/m ²	div	DAY1-3	2時間	21-28日間
カルボプラチン	カルボプラチン	CBDCA	300 mg/m ²	div	DAY1	1j時間	
ベプシド	エトポシド	VP-16	100 mg/m ²	div	DAY1-3	2時間	
デカドロン	デキサメサゾン	DEX	40 mg	div	DAY1-3		
リツキサン	リツキシマブ	R	375mg/m ²	div	DAY 4※	下記参照	

R-DeVIC

【DAY 1】

- ① NS 50ml + グラニセトロン1A / 15分
- ② NS 100ml + デカドロン 40mg / 30分
- ③ NS 250ml + カルボプラチン mg / 1時間
- ④ NS 500 ml + ベプシド mg / 2時間 ☆PVCフリー、フィルターなし
- ⑤ NS 500 ml + イホマイド mg + ウロミテキサン400mg / 2時間
- ⑥ NS 50ml / 全開
- ⑦ NS 100 ml + ウロミテキサン400mg/ 30分(イホマイド開始4時間後)
- ⑧ NS 100 ml + ウロミテキサン400mg/ 30分(イホマイド開始8時間後)

【DAY 4】※投与日変更可。

- ① NS 50ml + ポララミン 1A + ソルコーテフ 100mg / 15分
☆別々のシリンジで混注
- ② NS 500ml + リツキサン mg /
[初回] 50ml/hrから開始し、30分毎に 50ml ずつあげる
100ml/hr→150ml/hr→200ml/hr……最大 400ml/hr まで
[2回目以降] 100ml/hrから開始し、30分毎に 100ml ずつあげる
200ml/hr → 300ml/hr → 400ml/hr
- ③ NS 50 ml / 全開

【DAY2, 3】Rp:①②④⑤⑥⑦⑧:Rp③のカルボプラチンはなし

〈 調整方法 〉

リツキサンは 1mg/ml となるように生理食塩水(5%Tzも可)で希釈する。(10倍希釈)

輸液バックは緩やかに混和する。振とうにより泡立つと抗体凝集がおきる。

〈 備考 〉

- ① 投与速度は 初回は50ml/hr から開始し、30分毎に 50ml ずつ速度を上げる。最大 400ml/hr
- ② 2回目以降は 100ml/hr から開始し、30分毎に 100ml ずつ速度を上げる。最大 400ml/hr
- ③ infusion reaction に注意(投与速度とIR発現は相関する)。投与再開する場合は 投与速度を半分に以下に下げる。
- ④ 化療前に HBsAg,HBcAb,HBcAb 原則確認。(抗体陽性症例は投与中、投与終了後もHBVDNAをモニタリング)
- ⑤ リツキサンはフィルター(0.2μmのインラインフィルター:テルモ)使用可能。
- ⑥ イホマイド混合調製時はファシール使用。出血性膀胱炎に注意。

H26.12.17 作成